

現代英語学科 シラバスの変更一覧

学年	ページ	開講科目
2	92	STEP II

学修成果	1 基礎力	2 実践力	3 人間関係力	4 生涯学習力	5 地域理解力	科目ナンバリング CE-4-ESE-11					
		●									
科目名	STEP II				単位 認定者	小松 義隆		評価の方法	試験(筆記)	40	%
対象学科 必修・選択 配当年次	現代英語学科	選択	2 年	開講時期	前期	単位数	1 単位		授業内課題等	30	%
						授業時間数	30 時間		受講態度	30	%
				授業形態	演習	授業回数	15 回				
授業の概要	本科目は、専門基礎科目で学修しているリスニング、リーディング、文法、語彙に関する基礎力を再確認しながら、総合的な英語力を定着させることを目的とする。授業では、実用英語技能検定の過去問題を活用し、特に語彙、文法、リーディングに関した学修を行う。反復練習を繰り返し、英語力を強化することにより、実用英語検定試験受験への意欲を高めていく。										
到達目標	準1級からは時間との闘いが厳しくなる。①語彙の増強は必要不可欠だが、文脈から推測するなど文章の中で単語を理解できるようにする。②長文問題は読み返している時間がないので、パラグラフの構成を意識しながら（ディスコマーカ―などのヒントも駆使し）必要な情報を正確かつ迅速に見つけ出すことができる。③リスニングの長さや話し手の多さに惑わされず、正確に情報を把握することができる。										
学修者への期待等	英検準1級の過去問題集を使用する。必ず対応箇所の予習復習を行うこと。特に予習時は実際の試験時に各問題に割り当てる目安の時間を意識しながら、辞書を使わずに解いてみること。授業時は辞書などを必ず用意すること。各自で英検の試験の申し込みを行い、受講後に自分の英語力を確認することを強く勧める。										
回	授業計画					準備学修					
1	授業の導入 2022年度 第3回英検準1級過去問題演習① (問題1)					テキストを購入し授業計画の内容を事前に行っておくこと(1時間程度)					
2	2022年度 第3回英検準1級過去問題演習② (問題2-1～2-2)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
3	2022年度 第3回英検準1級過去問題演習③ (問題3-1～3-3)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
4	2023年度 第1回英検準1級過去問題演習① (問題1)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
5	2023年度 第1回英検準1級過去問題演習② (問題2-1～2-2)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
6	2023年度 第1回英検準1級過去問題演習③ (問題3-1～3-3)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
7	英検準1級過去問題演習 (Listening演習①) (年度問わず過去問から適宜選ぶ)					リスニング試験への取り組み方に関して各自インターネットなどを利用して調べておくこと (1時間程度)					
8	2023年度 第2回英検準1級過去問題演習① (問題1)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
9	2023年度 第2回英検準1級過去問題演習② (問題2-1～2-2)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
10	2023年度 第2回英検準1級過去問題演習③ (問題3-1～3-3)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
11	2023年度 第3回英検準1級過去問題演習① (問題1)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
12	2023年度 第3回英検準1級過去問題演習② (問題2-1～2-2)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
13	2023年度 第3回英検準1級過去問題演習③ (問題3A～3C)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
14	英検準1級過去問題演習 (Listening演習②) (過去問前半部から適宜選ぶ)					授業計画の内容を事前に行っておくこと、修得した語彙や表現を記録し復習を行うこと。(1時間程度)					
15	まとめ (ライティング、二次面接に関する説明など)					今までに学修したことを復習し、語彙や表現をまとめること。インターネットなどで二次試験に関するものを見ておくこと。(1時間程度)					
教科書	『2025年度版 英検 準1級 過去6回全問題集』旺文社英検書 2025										
参考文献											
備考	内容の進捗によってシラバスの内容を変更することがあります。 状況により、遠隔授業になる場合があります。 フィードバックは授業内にて解答解説時に行います。										
※以下は該当者のみ記載する。											
実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)											